



平成27年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年3月13日

上場取引所 東

上場会社名 ロングライフホールディング株式会社
コード番号 4355 URL <http://www.longlife-holding.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠藤 正一
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 瀧村 明泰

TEL 06-6373-9191

四半期報告書提出予定日 平成27年3月16日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年10月期第1四半期の連結業績(平成26年11月1日～平成27年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|--------------|-------|-----|------|------|------|------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 27年10月期第1四半期 | 2,814 | 6.6 | 149 | 20.0 | 110 | △3.5 | 10 | △67.5 |
| 26年10月期第1四半期 | 2,639 | 3.4 | 124 | 4.3 | 114 | 13.8 | 31 | 58.1 |

(注) 包括利益 27年10月期第1四半期 9百万円 (△74.9%) 26年10月期第1四半期 39百万円 (40.4%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|--------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年10月期第1四半期 | 0.97 | — |
| 26年10月期第1四半期 | 2.94 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 27年10月期第1四半期 | 11,960 | 2,877 | 24.1 | 272.98 |
| 26年10月期 | 11,948 | 2,944 | 24.6 | 278.06 |

(参考) 自己資本 27年10月期第1四半期 2,877百万円 26年10月期 2,944百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年10月期 | — | 0.00 | — | 5.50 | 5.50 |
| 27年10月期 | — | — | — | — | — |
| 27年10月期(予想) | — | 0.00 | — | 6.50 | 6.50 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年10月期の連結業績予想(平成26年11月1日～平成27年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|-----|------|------|------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 5,880 | 9.5 | 370 | 14.5 | 340 | △4.8 | 190 | △0.2 | 17.88 |
| 通期 | 11,900 | 8.4 | 690 | 12.4 | 640 | 9.3 | 330 | 13.6 | 31.05 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|-----------|--------------|-----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 27年10月期1Q | 11,190,400 株 | 26年10月期 | 11,190,400 株 |
| ② 期末自己株式数 | 27年10月期1Q | 649,905 株 | 26年10月期 | 601,705 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 27年10月期1Q | 10,580,810 株 | 26年10月期1Q | 10,750,482 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の監査手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料P3。「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する分析

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税の先送りや円安・原油安などを背景に足許では一部のもたつきがみられるものの、大手企業を中心に業績の回復が続いております。個人消費においても企業収益の改善に伴い所得環境への波及も期待されるなど、昨年4月から続く消費税増税前の駆け込み需要の反動も一巡するに従い緩やかな回復傾向が持続する状況となりました。

介護サービス業界においては、平成27年度の介護保険制度改正により高所得者の自己負担率の見直し、要支援者の介護保険給付からの分離・市町村移管等が実施されます。その一方で、高齢者人口の増加に伴い介護サービスの需要は年々増加しており、サービスの担い手である人材の確保が重要な課題となっております。

当社グループは、次世代の担い手となる人材に対して、多様な働き方や職場環境を提供するため、ワークライフバランスの適正化や研修制度の充実、処遇改善、海外進出等の取り組みをおこなってまいりました。

このような状況のもと、当社グループは、ホーム介護事業においては、入居者数が好調に推移し、在宅介護事業においては、顧客が増加し着実に売上を積み上げました。売上高は28億14百万円（前年同期比6.6%増）となりました。また、営業利益は1億49百万円（前年同期比20.0%増）、経常利益は1億10百万円（前年同期比3.5%減）、四半期純利益は10百万円（前年同期比67.5%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①ホーム介護事業

ホーム介護事業につきましては、当第1四半期連結会計期間末におけるホーム数は21ホームで居室総数は807室となっております。ホーム介護事業の運営体制の効率アップ並びにブランディング活動等の営業強化により、入居率の引き上げに注力しております。

ホーム介護事業の売上高は9億97百万円（前年同期比4.2%増）、経常利益は21百万円（前年同期比41.8%減）となりました。

②在宅介護事業

在宅介護事業につきましては、当第1四半期連結会計期間末におけるサービス数は148サービスとなっております。

既存事業所の稼働率向上の推進並びに障がい支援サービス等の介護保険適用外サービス獲得のための活発な営業活動を行っております。

在宅介護事業の売上高は13億82百万円（前年同期比2.0%増）、経常利益は44百万円（前年同期比740.9%増）となりました。

③福祉用具事業

福祉用具事業につきましては、介護のノウハウとスキルを持った福祉用具専門相談員がきめ細かくサポートし、日常生活の自立を支援するサービスを提供しております。

福祉用具事業の売上高は3億62百万円（前年同期比44.6%増）、経常利益は12百万円（前年同期比6.5%増）となりました。

④フード事業

フード事業につきましては、主に当社が運営する有料老人ホーム等42箇所食事を提供しております。

オリジナル商品の販売等によるグループ外への営業強化に注力することで、ブランド力の向上に努めてまいりました。

フード事業の売上高は20百万円（前年同期比11.6%減）、経常利益は7百万円（前年同期比24.1%増）となりました。

⑤その他

その他につきましては、調剤薬局事業を行う連結子会社の「ロングライフファーマシー株式会社」、教育研修事業を行う連結子会社の「ロングライフ・カシータ株式会社」、国内外企業への投資事業を行う連結子会社の「ロングライフ国際事業投資株式会社」の3社により構成されております。

当セグメントの売上高は51百万円（前年同期比3.0%減）、経常損失は27百万円（前年同期は6百万円の経常損失）となりました。

(2) 財政状態に関する分析

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ11百万円増加し、119億60百万円となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末より1億29百万円減少し47億77百万円となりました。その主な内訳は、受取手形及び売掛金が30百万円増加し、現金及び預金が87百万円、繰延税金資産が73百万円減少したことによるものであります。

固定資産につきましては、前連結会計年度末より1億41百万円増加し、71億83百万円となりました。その主な内訳は、有形固定資産が97百万円、投資その他の資産が52百万円増加し、無形固定資産が8百万円減少したことによるものであります。

流動負債につきましては、前連結会計年度末より3億21百万円減少し、61億13百万円となりました。その主な内訳は、短期借入金が90百万円、前受金が64百万円、買掛金が45百万円、流動負債のその他に含まれる預り金が72百万円増加し、1年内返済予定の長期借入金が2億69百万円、未払法人税等が1億44百万円、賞与引当金が1億42百万円、流動負債のその他に含まれる未払消費税等が32百万円減少したことによるものであります。

固定負債につきましては、前連結会計年度末より4億円増加し、29億70百万円となりました。その主な内訳は、長期借入金が3億98百万円増加したことによるものであります。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ67百万円減少し、28億77百万円となり、自己資本比率は24.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年10月期の業績予想につきましては、平成26年12月12日に公表しました内容に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成26年10月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成27年1月31日) |
|-------------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,692,287 | 1,604,377 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,452,615 | 1,483,126 |
| たな卸資産 | 40,715 | 42,431 |
| 繰延税金資産 | 111,728 | 38,715 |
| 預け金 | ※ 1,407,914 | ※ 1,414,390 |
| その他 | 202,037 | 194,424 |
| 流動資産合計 | 4,907,299 | 4,777,466 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 5,858,133 | 5,885,040 |
| 減価償却累計額 | △2,118,092 | △2,166,343 |
| 建物及び構築物 (純額) | 3,740,040 | 3,718,696 |
| 車両運搬具 | 4,956 | 4,956 |
| 減価償却累計額 | △4,942 | △4,944 |
| 車両運搬具 (純額) | 13 | 11 |
| 工具、器具及び備品 | 420,964 | 426,622 |
| 減価償却累計額 | △331,812 | △339,724 |
| 工具、器具及び備品 (純額) | 89,152 | 86,898 |
| 土地 | 2,284,295 | 2,284,295 |
| リース資産 | 304,993 | 318,457 |
| 減価償却累計額 | △172,677 | △186,318 |
| リース資産 (純額) | 132,315 | 132,139 |
| 建設仮勘定 | 15,320 | 136,687 |
| 有形固定資産合計 | 6,261,137 | 6,358,728 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 31,887 | 25,509 |
| その他 | 24,996 | 23,289 |
| 無形固定資産合計 | 56,883 | 48,799 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 138,489 | 136,209 |
| 関係会社株式 | 13,767 | 40,151 |
| 差入保証金 | 431,593 | 473,686 |
| 長期前払費用 | 66,098 | 64,056 |
| その他 | 73,493 | 61,641 |
| 投資その他の資産合計 | 723,443 | 775,744 |
| 固定資産合計 | 7,041,464 | 7,183,272 |
| 資産合計 | 11,948,764 | 11,960,738 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (平成26年10月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成27年1月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 104,054 | 149,255 |
| 短期借入金 | 204,668 | 295,001 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 533,443 | 264,356 |
| リース債務 | 55,420 | 55,905 |
| 未払金 | 309,516 | 329,531 |
| 未払費用 | 504,484 | 476,745 |
| 未払法人税等 | 170,280 | 26,068 |
| 前受金 | 4,183,820 | 4,248,566 |
| 賞与引当金 | 226,445 | 84,050 |
| 契約解除引当金 | 23,323 | 21,937 |
| その他 | 118,745 | 161,718 |
| 流動負債合計 | 6,434,201 | 6,113,136 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 2,309,982 | 2,708,156 |
| リース債務 | 90,523 | 89,760 |
| 繰延税金負債 | 29,499 | 28,974 |
| 退職給付に係る負債 | 42,208 | 44,475 |
| 資産除去債務 | 88,600 | 91,077 |
| その他 | 9,163 | 7,859 |
| 固定負債合計 | 2,569,976 | 2,970,303 |
| 負債合計 | 9,004,177 | 9,083,439 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 100,000 | 100,000 |
| 利益剰余金 | 2,935,075 | 2,887,096 |
| 自己株式 | △126,806 | △145,542 |
| 株主資本合計 | 2,908,269 | 2,841,553 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 19,874 | 18,242 |
| 為替換算調整勘定 | 16,154 | 17,502 |
| その他の包括利益累計額合計 | 36,028 | 35,744 |
| 少数株主持分 | 288 | — |
| 純資産合計 | 2,944,586 | 2,877,298 |
| 負債純資産合計 | 11,948,764 | 11,960,738 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年1月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年1月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 2,639,283 | 2,814,099 |
| 売上原価 | 2,072,192 | 2,164,933 |
| 売上総利益 | 567,091 | 649,165 |
| 販売費及び一般管理費 | 442,601 | 499,755 |
| 営業利益 | 124,490 | 149,410 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 140 | 180 |
| 受取配当金 | 143 | 360 |
| 持分法による投資利益 | 653 | — |
| 為替差益 | — | 2,753 |
| 受取入居者負担金 | 3,642 | 4,077 |
| 施設利用料収入 | 378 | 236 |
| 助成金収入 | 1,574 | 2,397 |
| その他 | 1,919 | 1,118 |
| 営業外収益合計 | 8,452 | 11,124 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 17,146 | 15,472 |
| 支払手数料 | — | 17,000 |
| 持分法による投資損失 | — | 11,383 |
| その他 | 1,172 | 6,085 |
| 営業外費用合計 | 18,319 | 49,941 |
| 経常利益 | 114,622 | 110,593 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 2 | — |
| 賃貸借契約解約損 | 1,406 | — |
| 訴訟関連損失 | 442 | — |
| 特別損失合計 | 1,851 | — |
| 税金等調整前四半期純利益 | 112,770 | 110,593 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 25,197 | 26,884 |
| 法人税等調整額 | 56,146 | 73,450 |
| 法人税等合計 | 81,343 | 100,334 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 31,427 | 10,258 |
| 少数株主損失(△) | △162 | — |
| 四半期純利益 | 31,589 | 10,258 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年1月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年1月31日) |
|------------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 31,427 | 10,258 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 5,294 | △1,631 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 2,979 | 1,347 |
| その他の包括利益合計 | 8,273 | △283 |
| 四半期包括利益 | 39,700 | 9,974 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 39,863 | 9,974 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | △162 | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年11月1日至平成26年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | その他 (注) | 合計 |
|-----------------------|-----------|-----------|---------|---------|-----------|------------|-----------|
| | ホーム 介護 | 在宅介護 | 福祉用具 | フード | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 957,368 | 1,355,094 | 251,068 | 22,795 | 2,586,327 | 52,956 | 2,639,283 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 3,040 | 1,134 | 9,541 | 111,803 | 125,518 | 1,346 | 126,864 |
| 計 | 960,408 | 1,356,228 | 260,609 | 134,599 | 2,711,845 | 54,303 | 2,766,148 |
| セグメント利益又は損失 (△) | 37,192 | 5,293 | 11,887 | 5,978 | 60,351 | △6,807 | 53,543 |

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調剤薬局事業、教育研修事業及び投資事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|---------|
| 報告セグメント計 | 60,351 |
| 「その他」の区分の利益 | △6,807 |
| 未実現利益の調整額 | 38 |
| のれんの償却額 | △6,377 |
| 全社損益(注) | 67,418 |
| 四半期連結損益計算書の経常利益 | 114,622 |

(注) 全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成26年11月1日至平成27年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | その他 (注) | 合計 |
|-----------------------|-----------|-----------|---------|---------|-----------|------------|-----------|
| | ホーム 介護 | 在宅介護 | 福祉用具 | フード | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 997,287 | 1,382,298 | 362,961 | 20,158 | 2,762,705 | 51,393 | 2,814,099 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | 2,326 | 6,850 | 124,452 | 133,629 | 930 | 134,560 |
| 計 | 997,287 | 1,384,625 | 369,811 | 144,610 | 2,896,335 | 52,324 | 2,948,660 |
| セグメント利益又は損失 (△) | 21,652 | 44,511 | 12,657 | 7,417 | 86,239 | △27,246 | 58,993 |

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調剤薬局事業、教育研修事業及び投資事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|---------|
| 報告セグメント計 | 86,239 |
| 「その他」の区分の利益 | △27,246 |
| 未実現利益の調整額 | 35 |
| のれんの償却額 | △8,089 |
| 全社損益(注) | 59,653 |
| 四半期連結損益計算書の経常利益 | 110,593 |

(注) 全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。